

第12期第12回 小平市廃棄物減量等推進審議会

事務局からの報告事項（メモ）

1 平成30年3月議会報告

(1) 代表質問（概要）

質問 日本共産党小平市議団 吉瀬 恵美子議員

「平成30年度予算編成における方針を問う 小平市の廃棄物処理事業について」

- ① 家庭ごみの有料化及び戸別収集については、市民の納得と合意が得られたとはいいがたいと考えるが、その見解について
- ② 家庭ごみの減量施策をすすめるにあたっては、食物資源の循環をさらに強化する必要があると考えるが、その見解について
- ③ 戸別収集は、コミュニティ形成には逆効果になると考えるが、その見解について
- ④ 事業費の見込みについて
- ⑤ 計画の見直し・再検討について

答弁

- ① パブリックコメントや市民説明会などを通して、市民の皆様には市の考え方を説明してきました。今後も丁寧かつきめ細やかな説明を行ってまいります。
- ② 現在、安定的・継続的に堆肥化できる搬入先事業者が1社のみであり、搬入できる量にも限りがありますが、新たな搬入先事業者の開拓や、生ごみの発生抑制の意識啓発について検討します。
- ③ ごみ集積所へのごみ出しが、地域コミュニティの形成へ寄与していることは認識しておりますが、利用者同士のトラブルや管理に係る負担が一部の方に集中するなどの様々な問題点があることから戸別収集への移行を判断しました。
- ④ 収集地区割りの見直しや収集効率の向上などを精査することで、収入と支出の差は圧縮できる見込みとなっております。また、家庭ごみ有料化により、ごみを減量することで、焼却炉の規模縮小につながり、建設費用や運営費用を削減することができるとともに、分担金についても費用削減ができると考えております。
- ⑤ パブリックコメントや市民説明会でのご意見や小平市廃棄物減量等推進審議会からの答申などを踏まえて、本年3月に小平市家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行実施計画を策定し、家庭ごみの有料化及び戸別収集への移行を実施してまいります。

質問 フォーラム小平 小林 洋子議員

「平成30年度予算編成の考え方と市制運営について」

- ① 家庭ごみの有料化及び戸別収集への移行実施計画について、どのように市民理解を深めていくのかについて

答弁

- ① パブリックコメントや市民説明会でのご意見や小平市廃棄物減量等推進審議会からの答申などを踏まえて、本年3月に小平市家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行実施計画を策定する予定でございます。実施計画策定後は、家庭ごみ指定有料袋の作成・管理・販売・戸別収集の排出場所調査、ごみ収集カレンダーの作成及び配布など、実施計画に基づいた準備を行ってまいります。

2 不要傘から作るマイバッグ講習会について

日 時：1回目

中央公民館

平成30年3月1日（木）

午後1時30分から

10名参加

※傘壊し生地の下準備など

2回目

中央公民館

平成30年3月15日（木）

午後1時30分から

9名参加

※生地をつなぎ合わせ、マイバッグを作成

講 師：小平市ごみ減量推進実行委員会イベント部会

3 リサイクルきゃらばんについて

日 時：平成30年3月22日（木）

午後1時から午後3時

場 所：サミットストア小平上水本町店

回 収 量：陶磁器食器・・・1950kg

小型家電・・・42kg

廃食油・・・50ℓ

未利用食品・・・57kg

牛乳パック・・・9kg

雑貨類・・・60kg